



2026年8月7日

各位

会社名 共同印刷株式会社
代表者名 代表取締役社長 大橋 輝臣
(コード番号 7914 東証プライム)
問合せ先 広報・IR部長 山田 麗子
(TEL. 03-3817-2520)

2027年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正内容

2027年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想の修正（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,000	850	1,100	1,700	61.49
今回修正予想(B)	49,000	1,200	1,500	2,300	83.17
増減額(B-A)	—	350	400	600	
増減率(%)	—	41.2	36.4	35.3	
[ご参考]前期実績 (2026年3月期第2四半期)	47,601	612	1,003	1,351	47.97

2. 修正の理由

売上高については、生活・産業資材部門において歯磨き向けチューブや即席めん向けフィルム包材・フタ材が伸長しているほか、情報セキュリティ部門も給付金関連案件が増加しております。一方、情報コミュニケーション部門は、出版印刷における雑誌発行部数・付録や一般商業印刷におけるPOP・ノベルティ・プロモーションツールの減少によって、当初予想を下回る見込みです。これらの結果、全体では概ね当初予想に近い水準となる見込みです。

利益面については、継続的な価格転嫁を含めた収益性維持・改善の取り組みが奏功しました。その結果、営業利益および経常利益は当初予想を上回る見込みです。

親会社株主に帰属する中間純利益についても、株価変動に伴う株式売却益の増加により、当初予想を上回る見込みです。

なお、通期連結業績予想については、中東情勢の影響による原材料費やエネルギーコストの高騰など先行きの不透明感が残ることから、現時点では据え置くこととしております。修正が必要と判断した場合は、速やかに公表いたします。

(参考) 2027年3月期通期連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期	101,000	2,500	2,950	4,200	151.88

<注> 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後のさまざまな要因により、これらの予想数値とは異なる可能性がございます。

以上